

震災を経験した子どもたちが、
思い煩うことなくスポーツや遊びに打ち込めるように。



東北 子どもの夢応援団プロジェクト

nicco
公益社団法人 日本国際民間協力会

「息子の野球チームが県大会出場を決め、嬉しいのですが資金繰りに悩んでいます。ご支援を頂けませんか。」

2011年5月、岩手県陸前高田市の野球少年のお母さんから届いた1通のメールがきっかけで始まった「東北子どもの夢応援団プロジェクト」。

全国の皆さまから賛同いただき、NICCOは部活動支援や遊び場整備などの活動を実施しています。

東北の子どもたちに起こっていること



被災した学校。仮設住宅が建ち並ぶグラウンドや公園。保護者の収入減。

震災により、東北の子どもたちがスポーツや遊びを楽しむことのできる場所や機会は、圧倒的に少なくなりました。

「お父さん、お母さんに負担をかけたくない。」子どもたちの不安は尽きません。

そんな逆境の中でも、彼らは毎日、懸命に練習に取り組んでいます。

大会出場経費のサポート

資金的な理由から大会や遠征試合への出場が危ぶまれていた少年野球チームや部活動を資金面でサポート。2014年度は7チームの子どもたちや保護者の交通費、宿泊費などに活用されました。



練習用具や遊具の寄贈

岩手県陸前高田市、大船渡市、宮城県名取市の小中高校に、すべり台やサッカーゴールなど、遊具や部活動の練習用具を寄贈しました。また、地域のスポーツチームに、ユニフォームやボールなどを提供しました。



グラウンドの整備

津波により浸水し、がれき撤去後もガラスの破片や木片、凸凹が残って使えなかった中学校のグラウンド。NICCOは、土の入れ替え、整備を実施し、子どもたちが安全に運動できる環境を整えました。



イベント、教室、大会の開催

サッカー日本代表元監督の岡田武史さんやなでしこジャパンの大野忍選手らを迎え、サッカー教室を開催しました。また、写真家やパティシエを招き、教室やイベントを開催しています。

陸前高田市の少年野球チームが参加する地域の新大会を実施しています。



現地の子どもたち & 保護者からの声



岩手県陸前高田市
小友野球スポーツ少年団キャプテン
黄川田 諒海くん (12歳)

「NICCOに被災して使えなくなった校庭を整備してもらって、また野球を練習できるようになりました。遠征試合ではみんなで旅館に泊まって、怖かった津波の思い出を忘れることができました。」



岩手県陸前高田市
T.S.野球スポーツ少年団代表
及川 貴美人さん

「震災後は野球を諦めようと思ったこともありましたが、支援のおかげで続けることができました。子どもたちも、大好きな野球の練習を再開するようになってからは、少しずつ元気を取り戻してきたように思います。」

県大会に出場できたという経験が、子どもたちの自信につながったと信じています。」

募金にご協力ください

皆さまの**ご寄付**が、東北の子どもたちの夢を実現する力になります。

銀 三菱東京UFJ銀行
市ヶ谷支店 普通口座 0110290

郵 <郵便振替口座>
口座番号 00910-1-209187

クレジットカード <クレジットカードによるオンライン寄付>
<http://kyoto-nicco.org/donation/>

NICCO に対するご寄付には、**税制上の優遇措置**を受けられます。
詳しくは、<http://www.kyoto-nicco.org/donation/> をご確認ください。

■京都発の国際協力NGO

■1979年設立、**35年以上の歴史**があります。

■NICCOの目指すもの：

人々が貧困と紛争から解放され、地球環境との調和の中で、自己の可能性を十分に実現できる、心と地域の平和の構築

■NICCOのPolicy：

徹底した人道主義に基づき、特定の人種、宗教、政治思想に関わることのない活動

■NICCOが遂行すべき任務：

- ①緊急災害・人道支援
- ②環境に配慮した自立支援
- ③人材育成

■現在、ケニア、パレスチナ、ヨルダン、イラン、アフガニスタン、ミャンマー、フィリピン、日本（東北と滋賀県）の8カ国で活動しています。



お問い合わせ

公益社団法人 日本国際民間協力会 (NICCO/ニッコー)

<京都本部> 〒604-8217 京都市中京区六角通新町西入西六角町101番地
TEL：075-241-0681 FAX：075-241-0682
E-mail：info@kyoto-nicco.org
URL：http://www.kyoto-nicco.org